

いつまでも選ばれるバローであるために。

valor®

株式会社 **バロー**

本 部 岐阜県多治見市大針町661-1
TEL 0572-20-0860 (代表)
ホームページ <http://www.valor.co.jp/>

株主通信

第53期 上半期事業報告書

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。

株式会社 **バロー**

証券コード：9956

株主の皆様へ

厳しい経営環境だからこそ、 バローは前進するために努力します。

株主の皆さまには、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

経営環境は、当中間期においても依然として厳しいものがありました。製造業の景況には底打ちの気配も出てまいりましたが、先行きの不透明感から雇用状況の改善には至らず、消費者心理は冷え込みが続いております。

当社におきましては、お客様の生活を応援すべく価格の引き下げに努めてまいりましたが、価格低下が利益率を圧迫する一方で、個々のお客様のお買い上げ額は伸び悩み、第2四半期決算は増収減益という結果となりました。

流通業界では、厳しい決算内容を受けて、戦略の縮小・撤退の動きが相次いでおります。逆境の時期が過ぎるのを座して待つことも経営としての選択肢ではありますが、どのような環境にあっても前進し続けようとする意思と行動こそがダイナミズムを形成し、企業自身とそこに集う人材を成長させる原動力になる、と私は考えております。厳しい環境下だからこそ、バローグループは新たな目標に挑戦いたします。

まず、商品開発では、「サプライズ50」と銘打って、圧倒的な低価格商品50品目を揃えてまいります。昨年に導入した98円均一のベーカリーショップは、お陰様で大好評を載せておりますが、これに続き、本年11月より新開発の18円コロッケが店頭に並びました。このように、製造小売業としての仕組みを開拓・追求することにより、圧倒的な低価格と利益の両立を目指した商品を続々と開発して、お客様のご支持拡大を図ってまいります。

次に、出店戦略についてですが、ローコストな店作りと投資回収効率を重視した出店戦略を推進した結果、今年度上期のフリーキャッシュフロー（営業キャッシュフローから投資キャッシュフローを引いた額）は、プラスに転じることが出来ました。当社では、こうした投資戦略を維持しつつ、中部地方におけるスーパーマーケット出店を加速いたします。具体的には、来期以降5年間で

80店舗のスーパーマーケットを出店し、中部地方全域におけるドミナントエリアの構築と、業界首位企業の座を目指します。

なお、当第2四半期の配当金につきましては、当期純利益は前年同期より減少しておりますが、配当金額10円を据え置き、株主の皆様へのご支持にお応えしたいと存じます。期末配当金につきましても、前期と同額の10円とし、通期配当20円を維持する方針です。

厳しい経営環境ではありますが、バローグループはその経営理念である「創造」「先取」「挑戦」の精神を踏まえて、新たなる成長の道を歩み出します。株主の皆さまには、引き続き一層のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長 **田代正美**



業績の概況

当上半期(第1・第2四半期)における主な取組み

当上半期におけるわが国経済は、景況指標に底打ち感が出てきたものの、失業率が依然として歴史的な水準にあるなど、先行きの不透明感が払拭できない状況にあります。流通業におきましては、消費者の生活防衛意識が日々の消費行動を鈍化させ、低価格志向を加速させるという非常に厳しい環境にあります。

このような環境の中、当社グループはさまざまな戦略の推進を通じて、よりお値打ちな商品・サービスをお客様にお届けするとともに、業容の拡大と経営体質の強化を果たすべく邁進して参りましたが、厳しい経営環境の中で苦戦を余儀なくされました。

当社グループといたしましては、より高品質・低価格なPB(プライベートブランド)商品の開発や、各売場の活性化等により、一層魅力的な店舗づくりを進める一方、店舗運営人員の最適化や総合的な経費の見直しにより、収益性の改善も図ってまいりました。また、チラシ配布による販促を行わないEDLP(エブリデー・ロープライス=毎日低価格販売)型スーパーの実験店である「バロー師勝店」や、犬猫素材に特化したペットショップ「ペットフォレスト緑園都路店」など、新たなビジネスモデルの構築に向けて実験店を立ち上げました。

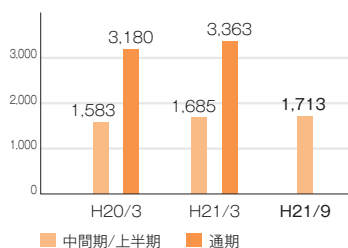
環境問題への対応といたしましては、レジ袋の使用量削減へ向けて各自治体との取り組みを推進し、スーパーマーケットバロー124店舗中119店舗で、Vドラッグ159店舗中152店舗で、それぞれレジ袋有料化とマイバッグ奨励を実施しております。

店舗につきましては、上記の実験店舗を含め、スーパーマーケット6店舗(バロー5、ユース1)、ドラッグストア5店舗、ペットショップ1店舗及びスポーツクラブ1店舗を開業いたしました。特に、スーパーマーケットとして新たに進出した長野県には、バロー南松本店・バロー諏訪店の2店舗を開業いたしました。また、店舗設備・レイアウトの見直しや、出店業態の絞り込み等により、投資効率の改善にも取り組んでまいりました。

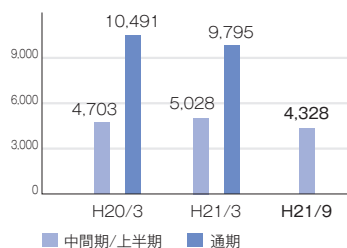
以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業収益は、1,713億96百万円(前年同期比1.7%増)、連結営業利益は、43億28百万円(前年同期比13.9%減)、連結経常利益は、45億41百万円(前年同期比13.4%減)、連結四半期純利益は、17億94百万円(前年同期比12.1%減)となりました。

財務ハイライト

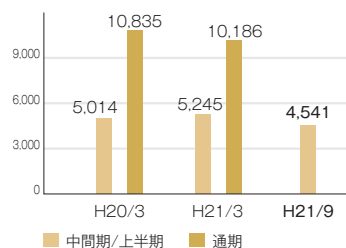
■ 営業収益 (億円)



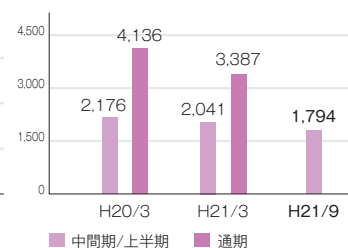
■ 営業利益 (百万円)



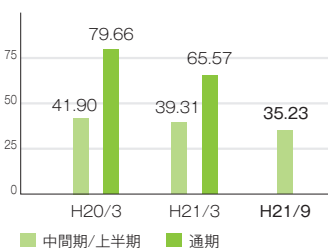
■ 経常利益 (百万円)



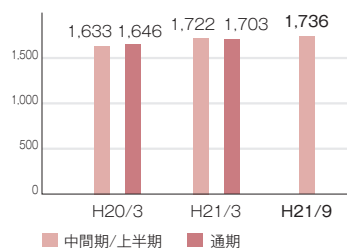
■ 当期純利益 (百万円)



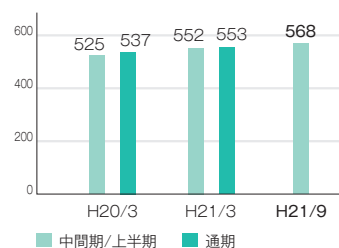
■ 1株当たり当期純利益 (円)



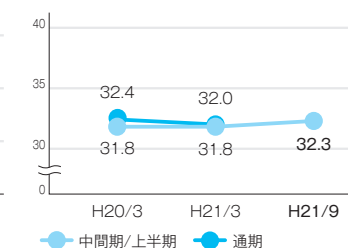
■ 総資産 (億円)



■ 純資産 (億円)



■ 自己資本比率 (%)



事業別営業概況

流通事業

166,268 百万円



営業収益構成比
97.0%

スーパーマーケット事業 119,173百万円

食材の鮮度や種類の豊富さ、安全性に対するニーズはますます高まっています。パローは食品専門スーパーとしての強さをフルに発揮して、お客様にとって価値ある商品を、快適なサービスで提供しています。



ホームセンター事業 18,564百万円

ライフスタイルに合わせた自分らしい暮らし、趣味を活かしたクリエイティブな暮らしを楽しんでいただけるよう、5万点以上のアイテムをラインナップ。より専門的なニーズにお応えするアドバイザーを売場に配して、創る暮らしをお手伝いします。



ドラッグストア事業 24,720百万円

医薬品・介護用品からコスメティックまで幅広いニーズにお応えするドラッグストア「V-drug」。その品揃えは、ベビー用品や介護用品、日用雑貨といった生活必需品全般へと広がる一方、高度な専門知識を持った薬剤師やビューティーアドバイザーが、美しく健康的なライフスタイルをサポートします。



その他の流通事業 3,811百万円



スポーツクラブ事業

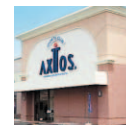
4,158 百万円

営業収益構成比
2.4%



スポーツクラブ事業

元気な日常生活の基本は健康であること。「スポーツクラブアクトス」は、心と身体の健康づくりをモットーとし、独自のカウンセリングシステムにより、スイミング・フィットネスマシン・スタジオエクササイズなどの中からお客様に合ったトレーニングプランをご提案します。



その他の事業

969 百万円

営業収益構成比
0.6%



観光施設の経営他



花と緑がいっぱい、動物と触れ合えるテーマパーク「牧歌の里」や温泉リゾート「牧歌の里温泉牧華」の運営を通して、地域の魅力づくりに貢献しています。

トピックス

Vセレクト海外へ

バローのプライベートブランド(PB)「Vセレクト」商品が韓国のスーパーマーケット「トップマート」に導入されることになりました。トップマートは釜山を中心に70店舗を展開する韓国人気のスーパーマーケットです。

《なぜ韓国なの?》 韓国は、食の安全性認識が非常に高い国と言われています。その国で、商品を展開していくことは、バロー開発商品の価値を認めてもらうということにつながります。よりクオリティの高い商品を開発していく、これがバローの本質です。

また、韓国は国際物流の中心となり、全世界の商品が流通している国です。世界の商品が釜山で振り分けられ、また世界へと流れていきます。これを機に、バローの商品調達力をさらに向上させていきます。



横浜ファーマシーへPB商品供給

東北地方随一のドラッグストアチェーンである株式会社横浜ファーマシーと、弊社のグループ企業である株式会社Vソリューションとの間で、商品供給について検討することで合意しました。

株式会社横浜ファーマシーは、青森県を中心に「スーパードラッグアサヒ」等のドラッグストア・調剤薬局等を1道4県に渡って展開しており、このたびは、バローのプライベートブランド(PB)「Vセレクト」について、同社店舗への導入を検討するというものです。

「Vセレクト」の品質とコストパフォーマンスを評価していただける企業とは、今後ともこのような商品供給を通じて良好な関係を築いてゆきたいと考えています。

タチャ三重県へ初進出



2009年11月5日、三重県桑名郡にタチャヤ木曾岬店がオープンしました。安さと新鮮さが強みのタチャは、名古屋市内を中心にスーパーマーケット9店舗を展開。10店目で県外初進出を果たしました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期 (平成21年9月30日現在)	前期 (平成21年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	38,891	36,422
現金及び預金	10,372	9,079
受取手形及び売掛金	3,404	3,198
商品及び製品	18,763	17,779
原材料及び貯蔵品	319	310
その他	6,050	6,075
貸倒引当金	△ 18	△ 21
固定資産	134,713	133,906
有形固定資産	97,388	96,723
建物及び構築物(純額)	61,108	60,765
土地	28,601	28,410
その他(純額)	7,678	7,547
無形固定資産	6,947	7,339
のれん	1,745	2,086
その他	5,202	5,253
投資その他の資産	30,377	29,843
差入保証金	22,027	21,825
その他	8,889	8,499
貸倒引当金	△ 538	△ 480
資産合計	173,605	170,328
負債の部		
流動負債	76,148	71,837
支払手形及び買掛金	24,817	21,957
短期借入金	37,521	37,395
未払法人税等	2,036	1,425
賞与引当金	1,622	1,682
引当金	420	434
その他	9,731	8,942
固定負債	40,590	43,136
社債	4,209	4,249
長期借入金	23,978	26,805
退職給付引当金	2,125	2,113
引当金	1,403	1,347
負ののれん	37	45
その他	8,834	8,576
負債合計	116,739	114,974
純資産の部		
株主資本	56,381	54,668
資本金	11,916	11,916
資本剰余金	12,670	12,670
利益剰余金	34,006	32,292
自己株式	△ 2,212	△ 2,212
評価・換算差額等	△ 318	△ 107
その他有価証券評価差額金	△ 318	△ 107
新株予約権	344	344
少数株主持分	459	449
純資産合計	56,866	55,354
負債及び純資産合計	173,605	170,328

連結財務諸表

株式の状況

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前第2四半期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
営業収益	171,396	168,593
売上高	164,977	162,459
営業収入	6,419	6,133
売上原価	126,374	124,133
営業総利益	45,021	44,459
販売費及び一般管理費	40,693	39,431
営業利益	4,328	5,028
営業外収益	1,107	1,152
営業外費用	894	935
経常利益	4,541	5,245
特別利益	530	190
固定資産売却益	1	2
前期損益修正益	—	5
債務保証損失引当金戻入額	453	116
その他	75	66
特別損失	1,267	1,156
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	42	207
たな卸資産評価損	—	782
減損損失	454	—
持分法による投資損失	396	—
その他	372	162
税金等調整前四半期(中間)純利益	3,804	4,278
法人税、住民税及び事業税	1,985	2,222
法人税等調整額	14	1
法人税等合計	2,000	2,224
少数株主利益	9	13
四半期(中間)純利益	1,794	2,041

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前第2四半期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,248	5,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,612	△ 11,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,454	1,774
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,181	△ 3,565
現金及び現金同等物の期首残高	9,000	7,372
現金及び現金同等物の四半期末(中間期末)残高	10,181	3,807

株式数及び株主数

(平成21年9月30日現在)

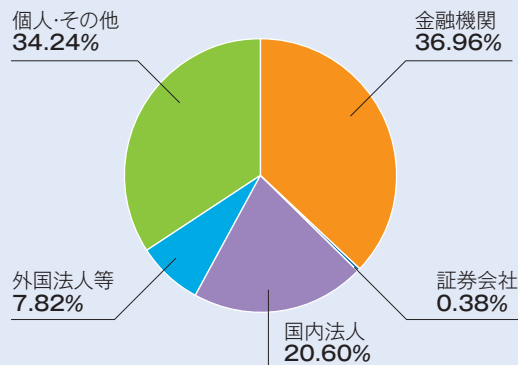
発行可能株式総数	112,800,000 株
発行済株式の総数	52,661,699 株
株主数	13,305 名

所有者別株式の分布状況

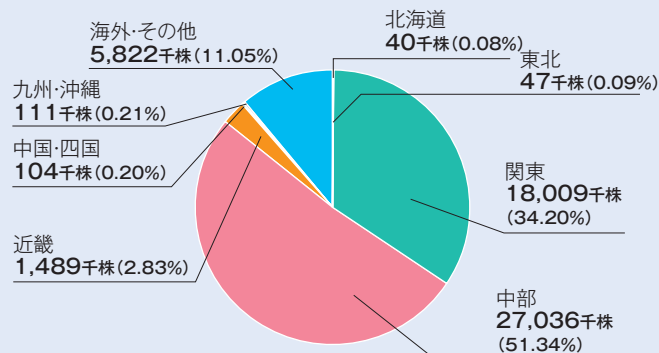
(平成21年9月30日現在)

	株主数(名)	持株数(千株)	持株比率(%)
金融機関	45	19,466	36.96
証券会社	25	199	0.38
国内法人	428	10,849	20.60
外国法人等	144	4,117	7.82
個人・その他	12,663	18,029	34.24

所有者別株式の分布状況



地域別株式の分布状況



会社データ

会社概要

(平成21年9月30日現在)

商号	株式会社バロー
設立	昭和33年7月29日
資本金	119億16百万円
従業員数	7,481名 (社員2,037名、パートタイマー等5,444名)[8h換算]

役員

(平成21年9月30日現在)

代表取締役社長	田代 正美
専務取締役	川野 篤之 (開発統括本部長)
常務取締役	中村 純二 (SM事業統括本部長兼SM営業部長)
取締役	鈴木 一宏 (SM商品部長)
取締役	鈴木 敏道 (海外事業部長兼上海事務所長)
取締役	今井 俊幸 (企業設計統括本部長兼総務部長)
取締役	中西 勤 (システム部長)
取締役	愛知 久士 (用地開発部長)
取締役	志津 幸彦 (財務部長)
取締役	横山 悟 (株式会社アクロス代表取締役社長)
取締役	古谷 光雄 (株式会社ユース取締役事業本部長)
常勤監査役	久保 香一郎
常勤監査役	佐々木 公
監査役	市川 康夫 (公認会計士)
監査役	豊田 滋 (税理士)
監査役	廣田 輝夫 (税理士)

監査役市川康夫、豊田滋及び廣田輝夫の各氏は、社外監査役です。

バローグループ

(平成21年9月30日現在)

●本部 多治見市大針町661-1

株式会社ユース	株式会社飛騨小坂ぶなしめじ
株式会社タチヤ	中部流通株式会社
株式会社食鮮館タイヨー	メンテックス株式会社
山成商事株式会社	中部興産株式会社
中部薬品株式会社	株式会社オカノ
株式会社岐東ファミリーデパート	有限会社Vマート
中部フーズ株式会社	株式会社アクロス
株式会社ダイエンフーズ	株式会社中部保険サービス
株式会社主婦の店商事中部本社	株式会社ヒルトップ
株式会社Vソリューション	農業生産法人ひるがのフラワーファーム有限会社
株式会社北欧倶楽部	株式会社Varo (韓国)
株式会社福井中央漬物	バローインドネシア株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 〒105-8574 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむをえない事情により電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.valor.co.jp/ir/index.html)

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出下さい。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出下さい。

株主優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主様に対し、A(自社開発商品詰合せ)、又はB(商品券)のいずれかを選択していただき、年1回贈呈いたします。



保有株式数	A	B
	自社開発商品詰合せ	商品券(500円券)
100株～499株	1,500円相当	3枚 1,500円
500株～999株	2,500円相当	5枚 2,500円
1,000株以上	5,000円相当	10枚 5,000円

バローIRページのご紹介

株主・投資家の皆様と、より良いコミュニケーションを図るため、ホームページ上で積極的に情報開示しております。



●ホームページアドレス

《IRページ》 <http://www.valor.co.jp/ir>